

様式第1号（第4条関係）

令和2年 〇月 〇日

（宛先）松山市長

申請者 郵便番号

XXX-XXX

松山市〇〇〇〇

法人名

松山 太郎

松山印

XXX-XXXX-XX

給付金交付申請書（請求

【法人の記入例】

株式会社〇〇

代表取締役〇〇

※代表者印で押印ください

※他の申請書類も同様

されたく、松山市創業者  
ます。また、交付決定後

※各申請書類の住所欄は、個人事業主の場合は住民票住所、法人の場合は本店所在地を記入してください。  
※印鑑は全て同じものを使ってください。（シャチハタ不可）

※法人の場合、印鑑は代表者印を使用してください。  
※申請額（請求額）および各書類の氏名欄は訂正不可  
※各金額欄の記入については、漢数字を使わず、すべて数字で記入してください。

（例）¥100,000円⇒OK、¥10万円⇒NG

事業所・ 店舗等情報	屋号 (個人事業主等の場合のみ記載)	△△△△
	所在地	松山市△△△△
	創業年月日	〇年 〇月 〇日
申請額（請求額）		¥100,000 円

添付書類

- 申請者が法人の場合は、3月以内に取得した履歴事項全部証明書
- 申請者が個人事業主等の場合は、開業届の写し又は創業した日が分かる書類
- 市税を滞納していないことを証する書類(当該書類を添えることができない申請者にあつては、市税の納付状況の確認に係る同意書)
- 銀行等口座番号確認書
- 暴力団排除に係る誓約書
- ア 平成29年10月1日から令和元年9月30日までの間に創業した給付対象者 計算書及び売上の比較を行った月の売上台帳等の売上の状況が分かる書類  
イ 令和元年10月1日から令和2年9月30日までの間に創業した給付対象者 事業継続の誓約書
- その他市長が必要と認める書類

【申請に当たっての確認事項】

以上の添付書類については、原本の写しに相違ありません。

また、事業を承継したことによる創業での申請ではありません。

令和2年 〇月 〇日

## 計 算 書

（宛先）松山市長

所 在 地 松山市〇〇〇〇

法人名・氏名 松山 太郎 松山印

売上の状況は下記のとおり相違ありません。

【法人の記入例】

株式会社〇〇

代表取締役〇〇

売上の状況

令和2年1月から6月の間の 任意のひと月 【コロナ禍の影響あり】(A)		創業から令和元年12月の間の 任意のひと月 【コロナ禍の影響なし】(B)		減 少 率
令和2年 3月	120千円	平成30年 10月	300千円	$\frac{(B)-(A)}{(B)}$ = 60%

※減少率が10%以上であること

令和2年 〇月 〇日

（宛先）松山市長

申請者 郵便番号 XXX - XXXX

住 所 松山市〇〇〇〇

氏 名 マツヤマ タロウ  
松山 太郎



生年月日 昭和 ・ 平成 〇年 〇月 〇日

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

銀行等口座番号確認書

振 込 先	〇〇		〇〇
	銀行 ・ 金庫 ・ 組合		本店 ・ 支店 ・ 支所 ・ 出張所
	口座種別	口座番号	口座名義人
	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	XXXXXXXX	(フリガナ) マツヤマ タロウ  (氏 名) 松山 太郎

※振込先の口座名義人は必ず申請者でお願いします。

※捺印は、申請書と同じ印鑑でお願いします。

※法人の場合は、生年月日の記入は不要です。

令和2年 〇月 〇日

（宛先）松山市長

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

## 事業継続の誓約書

私、松山 太郎 は、松山市創業者支援給付金交付要綱第2条第1項第1号の規定に基づき、下記の事項について誓約します。

### 記

私は、令和 元 年 12 月から事業を営んでおり、今後も事業を継続する意思を有しています。

令和2年 〇月 〇日

住 所 松山市〇〇〇〇

氏 名 松山 太郎

松山 印

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

（宛先）松山市長

（申請者）	松山市〇〇〇〇
住所	
ふりがな	まつやま たろう
氏名	松山 太郎

松山印

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

納付状況確認同意書

私は、「松山市創業者支援給付金」を申請するにあたり、必要書類である松山市発行の完納証明書を添付することが出来ません。

そのため、当該補助金の交付事務担当職員が、納税課に対し、松山市税の納付状況等について確認することに同意します。

なお、完納証明書の発行について、発行可能であると確認出来た場合は、当該補助金申請書類として添付することを承諾いたします。

令和2年 ○月 ○日

（宛先）松山市長

### 暴力団排除に係る誓約書

【法人の記入例】

株式会社○○

代表取締役○○

私、松山 太郎は、松山市創業者支援給付金交付要綱第2条第2項の規定に基づき、下記の事項について誓約します。

なお、必要な場合には、所轄警察署に照会することについて同意し、当該事項に関する書類の提出を松山市長から求められた場合は、指定された期日までに提出します。

#### 記

私は、次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
- (4) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
- (5) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に、暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
- (8) 暴力団員と密接な交友関係を有する者

令和2年 ○月 ○日

【法人の記入例】

株式会社○○

代表取締役○○

住所 松山市○○○○

氏名 松山 太郎

松山 印